

2. 予定処理区域及びその周辺の地域の地形及び土地の用途

2-1. 地形及び土地の利用状況

2-2. 下水の排除方式及びその決定の理由

2-3. 予定処理区域及びその決定の理由

2-4. 管渠、処理施設及びポンプ場の位置の決定の理由

## 2. 予定処理区域及びその周辺の地域の地形及び土地の用途

### 2-1 地形及び土地の利用状況

#### (1) 地 形

つくばみらい市は、茨城県の南西部に位置し、東側及び北側につくば市、南は小貝川を隔てて守谷市及び取手市、西は鬼怒川を隔てて常総市に接している。本市は平成18年3月に旧谷和原村と旧伊奈町が合併したことにより誕生した、79.14 k m<sup>2</sup>の面積を持つ自治体である。

本市の地形としては、旧谷和原村地区においては西に鬼怒川及び川通用水及び台通用水が南流し、東部と西部に標高25m未満の丘陵を形成している。中央部に至っては、概ね平坦であり、川通用水と台通用水に囲まれた、標高10～13m程の肥沃な水田地帯を形成している。また、旧伊奈町地区においては、西及び南に小貝川が東流し、東部には丘陵地を形成している。この丘陵地より南西には比較的平坦で肥沃な水田地帯が広がり、その中央を中通川が貫流している。

本市の地質としては、丘陵部は関東ロームから成る洪積層であり、平坦地は腐植土壌を含む軟弱層が厚く堆積した沖積層から成る軟弱地帯となっている。また、地下水位は市全体において大きな差はなく、概ね標高（T.P）10～12m程である。

#### (2) 地目別土地利用及び用途地域の現況

つくばみらい市の土地利用状況は、平成24年度現在で農地が約52.5%を占め、宅地に関しては約13.1%となっている。

現在は、つくばエクスプレス開通に伴ったみらい平の開発もほぼ完了し、徐々に都市化が進んでいる。

土地利用状況を表2-1に示す。

表 2-1 土 地 利 用 状 況

(単位：ha)

項目	区分	田畑	宅地	山林	その他	摘要
	行政区域					
面積 (ha)	7,914	4,155	1,037	459	2,263	
比率 (%)	100.0	52.5	13.1	5.8	28.6	

つくばみらい市は交通体系の整備により、近年では都市化が進展してきている。人口の増加などから宅地の需要なども高まっており、今後もしばらくはこの傾向は続くものと予想される。しかし、長期的には人口減少が起こるものと予測されている。

本市では、健康で文化的な都市生活と機能的な都市活動を推進するため表2-2に示すように市街化区域、用途地域を決定している。

表 2-2 用 途 地 域 別 面 積

(単位：ha)

項目	用途地域	第一種 低層	第二種 低層	第一種 中高層	第一種 住居	第二種 住居	準住居	
	面積 (ha)		494.6	15.0	11.1	57.1	4.7	34.6
	近隣 商業		準工業	工業	工専	市街化 計	調 整 区 域	合計
		8.0	15.0	12.6	120.0	772.7	7,141.3	7,914.0

## 2-2. 下水の排除方式及びその決定の理由

下水の排除方式には、汚水と雨水を別々の管渠系統で排除する「分流式」と、汚水と雨水を同一管渠系統で排除する「合流式」がある。

合流式では、雨天時に汚水と雨水が混合した下水となり、晴天時の計画汚水量の一定倍率以上のものが雨水吐室あるいはポンプ場から、河川等の公共用水域に未処理のまま放流される欠陥があり、分流式に比べて公共用水域の水質保全に関して劣るものである。

最近、公共用水域の水質汚濁防止における下水道の役割が高く評価されつつあることから、下水道計画における排除方式は、雨水による浸水防止はもちろんであるが、公共用水域の水質汚濁防止を重視して、分流式を採用することを原則とする。

## 2-3 予定処理区域及びその決定の理由

本計画における予定処理区域は、旧谷和原村市街化区域及び計画目標年次である平成38年度までに市街地化が予想される区域並びに常磐新線沿線開発の一環としてのみらい平周辺地区（丘陵部周辺地区）を対象とし、表2-3のとおりとする。

なお、つくばみらい市の予定処理区域を小絹処理区とし、旧谷和原村地区を谷和原処理分区、旧伊奈町地区を伊奈処理分区とに分け、更に地形、市街地形態等から単位区域を分区として設定した。

汚水計画では小絹処理区域の全体計画区域を約1,237ha、雨水計画では雨水吐先となるみらい平地区雨水調節池及び雨水調整池を除く1,204.3haを全体計画区域とし、今回は事業進捗や各開発に伴った区域の拡大により、事業計画区域を汚水827.0ha、雨水347.2haとする。

表2-3 予定処理区域面積 (小絹処理区)

上段：全体計画 (平成38年)  
下段：事業計画 (平成33年)  
(単位：ha)

区分	小 絹 処 理 区			備 考
	谷和原処理分区	伊奈処理分区	合 計	
市街化区域	398.7	104.1	502.8	
	374.0	96.1	470.1	
市街化調整区域	633.1	101.1	734.2	
	304.8	52.1	356.9	
合 計	1,031.8	205.2	1,237.0	
	678.8	148.2	827.0	

なお、旧谷和原村の北東端に位置する福岡地区は、工業団地を主体とする福岡処理区147.9haとし、また、旧伊奈町の既成市街地を中心とした区域797.3haは取手地方広域下水道における伊奈処理分区として事業を推進している。

表2-4に地区別の予定処理区域面積を示す。

表2-4 地区別の予定処理区域面積

上段：全体計画 (平成38年)  
下段：事業計画 (平成33年)  
(単位：ha)

地区別 処理分区	小貝川西岸	みらい平	みらい平周辺	福岡南周辺	合 計	備 考
	谷和原処理分区	539.6 (112.1) 395.9 (34.0)	170.8 146.1	113.9 113.9	207.5 (180.0) 22.9	
伊奈処理分区		104.1 96.1	101.1 (51.2) 52.1		205.2 (51.2) 148.2	
合 計	539.6 (112.1) 395.9 (34.0)	274.9 242.2	215.0 (51.2) 166.0	207.5 (180.0) 22.9	1,237.0 (343.3) 827.0 (34.0)	

( )：開発分

表2-5-1及び表2-5-2に分區別、用途別面積を示す。

表2-5-1 分 区 別 ・ 用 途 別 面 積 (全体計画)

(単位：ha)

分 区	用 途	第一種	第一種	第二種	第一種	第二種	準住居	準工業	工業 専用	小計	調整	開発	小計	合計
		低層	中高層	中高層	住居	住居								
谷 和 原 区	小	第1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	14.30	0.00	14.30	14.30
	第2	21.40	0.00	0.00	1.55	0.00	0.00	0.00	7.00	29.95	50.25	19.30	69.55	99.50
	第3	22.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	24.00	31.60	30.00	61.60	85.60
	第4	20.00	0.00	0.00	2.20	0.00	8.40	0.00	5.20	35.80	61.90	0.00	61.90	97.70
	第5	23.50	1.10	0.00	6.35	0.00	21.60	0.00	0.40	52.95	11.35	0.00	11.35	64.30
	第6	34.80	1.60	6.40	18.10	4.70	4.60	15.00	0.00	85.20	0.00	0.00	0.00	85.20
	寺畑	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	62.80	63.00	63.00
	谷和原I C	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	30.00	0.00	30.00	30.00
	小計	121.70	2.70	6.40	30.20	4.70	34.60	15.00	12.60	227.90	199.60	112.10	311.70	539.60
	みらい平	156.90	0.00	0.00	13.90	0.00	0.00	0.00	0.00	170.80	0.00	0.00	0.00	170.80
処 理 分 区	谷和原第1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.10	0.00	3.10	3.10
	谷和原第2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	7.40	0.00	7.40	7.40
	谷和原第3	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6.80	0.00	6.80	6.80
	谷和原第4	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	9.70	0.00	9.70	9.70
	谷和原第5	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	86.00	0.00	86.00	86.00
	伊奈第4	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.90	0.00	0.90	0.90
	小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	113.90	0.00	113.90	113.90
福 岡 南 周 辺 区	福岡南	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.40	180.00	183.40	183.40
	第1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15.40	0.00	15.40	15.40
	第2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8.70	0.00	8.70	8.70
	小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	27.50	180.00	207.50	207.50
合 計	278.60	2.70	6.40	44.10	4.70	34.60	15.00	12.60	398.70	341.00	292.10	633.10	1,031.80	
伊 奈 処 理 分 区	みらい平	94.20	0.00	0.00	9.90	0.00	0.00	0.00	0.00	104.10	0.00	0.00	0.00	104.10
	第1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8.60	51.20	59.80	59.80
	第2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	9.20	0.00	9.20	9.20
	第3	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	16.50	0.00	16.50	16.50
	第4	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15.60	0.00	15.60	15.60
	小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	49.90	51.20	101.10	101.10
合 計	94.20	0.00	0.00	9.90	0.00	0.00	0.00	0.00	104.10	49.90	51.20	101.10	205.20	
総 合 計	372.80	2.70	6.40	54.00	4.70	34.60	15.00	12.60	502.80	390.90	343.30	734.20	1,237.00	

表2-5-2 分 区 別 ・ 用 途 別 面 積 (事業計画)

(単位：ha)

分 区	用 途	第一種	第一種	第二種	第一種	第二種	準住居	準工業	工業 専用	小計	調整	開発	小計	合計
		低層	中高層	中高層	住居	住居								
谷和原区	小	第1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	9.30	0.00	9.30	9.30
	第2	21.40	0.00	0.00	1.55	0.00	0.00	0.00	7.00	29.95	46.20	19.30	65.50	95.45
	第3	22.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	24.00	4.20	14.70	18.90	42.90
	第4	20.00	0.00	0.00	2.20	0.00	8.40	0.00	5.20	35.80	0.00	35.80	35.80	71.60
	第5	23.50	1.10	0.00	6.35	0.00	21.60	0.00	0.40	52.95	0.00	8.30	8.30	61.25
	第6	34.80	1.60	6.40	18.10	4.70	4.60	15.00	0.00	85.20	0.00	0.00	0.00	85.20
	寺畑	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.20	0.20
	谷和原IC	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	30.00	0.00	30.00	30.00
	小計	121.70	2.70	6.40	30.20	4.70	34.60	15.00	12.60	227.90	89.90	78.10	168.00	395.90
処 理 分 区	みらい平	137.50	0.00	0.00	8.60	0.00	0.00	0.00	0.00	146.10	0.00	0.00	0.00	146.10
	谷和原第1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.10	0.00	3.10	3.10
	谷和原第2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	7.40	0.00	7.40	7.40
	谷和原第3	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6.80	0.00	6.80	6.80
	谷和原第4	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	9.70	0.00	9.70	9.70
	谷和原第5	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	86.00	0.00	86.00	86.00
	伊奈第4	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.90	0.00	0.90	0.90
	小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	113.90	0.00	113.90	113.90
	福岡南周辺	福岡南	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
第1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	14.20	0.00	14.20	14.20	
第2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8.70	0.00	8.70	8.70	
小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	22.90	0.00	22.90	22.90	
合 計	259.20	2.70	6.40	38.80	4.70	34.60	15.00	12.60	374.00	226.70	78.10	304.80	678.80	
伊奈処理分区	みらい平	89.30	0.00	0.00	6.80	0.00	0.00	0.00	0.00	96.10	0.00	0.00	0.00	96.10
	第1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.80	0.00	10.80	10.80
	第2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	9.20	0.00	9.20	9.20
	第3	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	16.50	0.00	16.50	16.50
	第4	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15.60	0.00	15.60	15.60
	小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	52.10	0.00	52.10	52.10
合 計	89.30	0.00	0.00	6.80	0.00	0.00	0.00	0.00	96.10	52.10	0.00	52.10	148.20	
総 合 計	348.50	2.70	6.40	45.60	4.70	34.60	15.00	12.60	470.10	278.80	78.10	356.90	827.00	

みらい平地区は住宅開発による新市街地であり、区域より発生する雨水排水の調整施設が設けられている。予定排水区域は、この雨水調整施設面積を1,237.0haから除いた1,204.3haとする。

予定排水区域面積を表2-6に、つくばみらい市公共下水道の排水区毎の面積を表2-7に示す。

表2-6 予 定 排 水 区 域 面 積

(単位：ha)

計 画 区 域	区 域 外 流 入	計 (集水区域)	備 考
1,204.3	112.25	1,316.55	

表2-7 つくばみらい市公共下水道排水区面積

上段：全体計画（平成38年）

下段：事業計画（平成33年）

（単位：ha）

排水区名	集水区域			放流先
	排水区面積	流入区域面積	計	
真木川第一排水区	55.9	0.0	55.9	真木川
	55.9	0.0	55.9	
真木川第二排水区	61.8	6.1	67.9	〃
	61.8	0.0	61.8	
谷口川第一排水区	76.1	1.55	77.7	谷口川
	76.1	0.0	76.1	
谷口川第二排水区	13.8	0.0	13.8	〃
	13.8	0.0	13.8	
中通川第一排水区	34.6	3.2	37.8	中通川
	34.6	0.0	34.6	
みらい平地区計	242.2	10.85	253.1	
	242.2	0.0	242.2	
福岡南排水区	183.4	0.0	183.4	
	0.0	0.0	0.0	
福岡南第一排水区	15.4	0.0	15.4	
	0.0	0.0	0.0	
福岡南第二排水区	8.7	0.0	8.7	
	0.0	0.0	0.0	
大池排水区	59.8	0.0	59.8	
	0.0	0.0	0.0	
大池第二排水区	2.3	0.0	2.3	
	0.0	0.0	0.0	
谷口川第三排水区	3.9	0.0	3.9	
	0.0	0.0	0.0	
谷口川第四排水区	2.9	0.0	2.9	
	0.0	0.0	0.0	
谷口川第五排水区	16.5	0.0	16.5	
	0.0	0.0	0.0	
中通川第二排水区	6.9	0.0	6.9	
	0.0	0.0	0.0	
中通川第三排水区	10.9	0.0	10.9	
	0.0	0.0	0.0	
中通川第四排水区	2.3	0.0	2.3	
	0.0	0.0	0.0	
中通川第五排水区	3.0	0.0	3.0	
	0.0	0.0	0.0	
中通川第六排水区	3.4	0.0	3.4	
	0.0	0.0	0.0	
中通川第七排水区	9.3	0.0	9.3	
	0.0	0.0	0.0	
中通川第八排水区	10.0	0.0	10.0	
	0.0	0.0	0.0	
中通川第九排水区	10.4	0.0	10.4	
	0.0	0.0	0.0	

排水区名	集水区域			放流先
	排水区面積	流入区域面積	計	
新鐘打落第一排水区	10.5	0.0	10.5	
	0.0	0.0	0.0	
新鐘打落第二排水区	10.3	0.0	10.3	
	0.0	0.0	0.0	
新鐘打落第三排水区	2.4	0.0	2.4	
	0.0	0.0	0.0	
川通左岸排水区	15.8	0.0	15.8	
	0.0	0.0	0.0	
川通右岸排水区	34.4	0.0	34.4	
	0.0	0.0	0.0	
みらい平周辺地区計	422.5	0.0	422.5	
	0.0	0.0	0.0	
鬼怒川第一排水区	55.6	0.0	55.6	鬼怒川
	0.0	0.0	0.0	
鬼怒川第二排水区	23.4	0.0	23.4	"
	0.0	0.0	0.0	
鬼怒川第三排水区	108.6	0.0	108.6	"
	105.0	0.0	105.0	
小貝川第一排水区	51.8	0.0	51.8	小貝川
	0.0	0.0	0.0	
小貝川第二排水区	88.6	30.8	119.4	"
	0.0	0.0	0.0	
小貝川第三排水区	26.8	65.1	91.9	"
	0.0	0.0	0.0	
小貝川第四排水区	50.8	0.0	50.8	"
	0.0	0.0	0.0	
小貝川第五排水区	5.7	0.0	5.7	"
	0.0	0.0	0.0	
小貝川第六排水区	9.8	0.0	9.8	
	0.0	0.0	0.0	
小貝川第七排水区	4.0	0.0	4.0	
	0.0	0.0	0.0	
小貝川第八排水区	16.7	2.6	19.3	
	0.0	0.0	0.0	
寺畑排水区	64.8	0.0	64.8	
	0.0	0.0	0.0	
谷和原I.C排水区	33.0	0.0	33.0	
	0.0	0.0	0.0	
旧谷和原村公共 下水道地区計	539.6	98.5	638.1	
	105.0	0.0	105.0	
合計	1,204.3	109.4	1,313.7	
	347.2	0.0	347.2	

2-4 管渠、処理施設及びポンプ場の位置の決定の理由

本処理区の終末処理場の位置は、つくばみらい市絹の台7丁目1番地内とする。  
終末処理場の概要を表2-8に示す。

表2-8 終末処理場の概要

名称	位置	面積 (m <sup>2</sup> )	処理方法※	処理水量※ (日最大)	放流先
小絹水処理センター	つくばみらい市 絹の台7丁目1番	45,400	標準活性汚泥法 + 回分式活性汚泥法	9,821m <sup>3</sup> /日	鬼怒川
			標準活性汚泥法 + 回分式活性汚泥法	8,173m <sup>3</sup> /日	

※上表処理方法について上段は全体計画、下段は事業計画を示す。

汚水幹線については、道路幅員、交通状況及び地下埋設物状況等施工上の問題並びに  
経済性、水理学的条件さらに事業効果を考慮し路線の選定を行った。

汚水幹線概要を表2-9に示す。

表2-9 汚水幹線概要 (小絹処理区)

幹線名	全体計画		事業計画		放流先	備考
	断面 (mm)	延長 (m)	断面 (mm)	延長 (m)		
丘陵部1号幹線	φ700~800	2,904	φ700~800	2,904	丘陵部5号幹線	
丘陵部2号幹線	φ400~1,000	3,093	φ400~1,000	3,093	丘陵部5号幹線	
丘陵部3号幹線	φ450~500	486	φ450~500	486	丘陵部2号幹線	
丘陵部4号幹線	φ200~400	1,319	φ200~400	1,319	丘陵部2号幹線	
丘陵部5号幹線	φ450~1,200	4,686	φ450~1,200	4,686	水処理センター	
丘陵部6号幹線	φ250	228	φ250	228	丘陵部1号幹線	
谷和原幹線	φ200	183	φ200	183	丘陵部5号幹線	
筒戸幹線	φ250	563	φ250	563	内宿幹線	
内宿幹線	φ200	1,196	φ200	1,196	小絹1号幹線	
小絹1号幹線	φ250~600	1,568	φ250~500	1,568	水処理センター	
小絹2号幹線	φ300	359	φ300	359	小絹1号幹線	
小絹3号幹線	φ300~400	905	φ300~600	905	小絹1号幹線	
高掛幹線	φ150~300	654	φ150~300	654	小絹3号幹線	
細代幹線	φ200	1,348	φ200	1,348	西ノ台幹線	
西ノ台幹線	φ75~250	661	φ75~250	661	高掛幹線	
筒戸・杉下幹線	φ100~250	940	φ100~250	940	丘陵部5号幹線	
車両基地幹線	φ200~250	681	φ200~250	681	筒戸幹線	
合計	17路線	21,774	17路線	21,774		

ポンプ場については、本市下水道処理区域が比較的起伏に富んだ地形を呈しているため、現地に応じて低地から高地までの揚水が必要となる。このことより谷和原処理分区内に5箇所のポンプ場を必要とする。なお、整備面に際してもマンホール型ポンプを必要に応じ設置する。

中継ポンプ場の概要を表2-10に示す。

表2-10 中継ポンプ場概要

ポンプ場名	位置	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	全体計画		事業計画		備考
			処理面積 (ha)	揚水量 (m <sup>3</sup> /分)	処理面積 (ha)	揚水量 (m <sup>3</sup> /分)	
上小目中継ポンプ場	つくばみらい市 大字上小目字前畑	1,240	697.4	5.58	431.1	4.92	
内宿中継ポンプ場	つくばみらい市 大字筒戸字諏訪	134	113.8	0.62	104.8	1.01	
高掛中継ポンプ場	つくばみらい市 大字細代字島西山前	145	160.7	1.12	71.8	0.48	
合計	3箇所	1,519	971.9	7.32	607.7	6.41	

雨水幹線については、河川水系、現況排水系統を考慮し、現況水路（水路敷地）を利用し路線を定めた。また、吐き口は努めて既存吐き口位置とした。

雨水幹線の概要を表2-11に示す。

表2-11 雨水幹線概要

幹線名	全体計画		事業計画		放流先	備考
	断面 (mm)	延長 (m)	断面 (mm)	延長 (m)		
真木川1号幹線	□1,700~□2,000	251	□1,700~□2,000	251	第1調整池	
真木川2号幹線	□2,000~□2,100	440	□2,000~□2,100	440	第2調整池	
谷口川1号幹線	□1,700~□4,000	882	□1,700~□4,000	882	第3調整池	
鬼怒川3号幹線	φ1,800~□3,000	960	φ1,800~□3,000	960	鬼怒川	
合計	4路線	2,533	4路線	2,533		

ポンプ場については、みらい平地区内の低地部において揚水を行うため、3箇所のポンプ場を必要とする。ポンプは低圧受電による施設とし、自家発電設備を省略した簡易なものとした事から、用地を必要としない。

中継ポンプ場の概要を表2-10に示す。

表2-12 排水ポンプ場概要 (みらい平地内)

ポンプ場名	位置	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	全体計画		事業計画		備考
			集水面積 (ha)	揚水量 (m <sup>3</sup> /分)	集水面積 (ha)	揚水量 (m <sup>3</sup> /分)	
みらい平第一 排水ポンプ場	つくばみらい市 田村字鴻ノ巣	—	1.22	11.82	1.22	11.82	流入区域 0.15ha を含む
みらい平第二 排水ポンプ場	つくばみらい市 西檜戸字西	—	4.45	12.00	4.45	12.00	流入区域 0.50ha を含む
みらい平第三 排水ポンプ場	つくばみらい市 小島新田間ノ原	—	1.97	19.02	1.97	19.02	流入区域 0.50ha を含む
合計	3箇所	—	7.64	42.84	7.64	42.84	